

正式
競技

04

卓球

しん ち せい
身 知 精



身体障害、知的障害、精神障害のある選手が出場する一般卓球と、視覚障害のある選手が出場するサウンドテーブルテニス(以下STT)の2種類の競技を行います。

日程・会場 10月25日(土)～10月26日(日)

[野洲市総合体育館](#)

- 鉄道/JR東海道線(琵琶湖線)「野洲駅」タクシー約5分
- 無料シャトルバス/野洲駅南口⇔野洲市総合体育館/約5分
- 自家用車/臨時駐車場無料 100台(野洲文化ホール)



エントランスのスロープ



バリアフリー観覧席



バリアフリースイレ

一般観覧 **可** 事前予約不要/入場無料/入場整理券なし

インターネット **LIVE配信・見逃し配信** も無料!

身体障害、知的障害、精神障害のある選手が出場する競技です。
一般の卓球とサウンドテーブルテニス(視覚障害のある選手が、金属球入りのボールを転がし、その音を頼りに、ラバーのないラケットで打ち合う)の2種目が実施されます。



▶ 競技紹介

- 一般の卓球とほぼ同じルールで行われる「一般卓球」と、視覚障害のある選手が、ボールの音を頼りにプレーする「サウンドテーブルテニス（STT）」の2種類の競技が実施されます。
- 11ポイント先取（10対10では先に2連続得点）で1ゲーム獲得。3ゲーム先取すれば勝利となります。
- さまざまな障害のある選手が、時には時速100km以上の速さで飛んでくるボールを、見事に打ち返すスピードや、緩急織り交ぜた戦略を駆使した頭脳戦が魅力です。
- サウンドテーブルテニス：聴覚と研ぎ澄ました感覚だけが頼り！
 - ・ 全盲、弱視、晴眼など見え方に関わらず、全員がアイマスクを着用するため、皆が同じ条件でプレーできるのも特徴です。
 - ・ ボールの中には金属球が4つ入っていて、音で判断します。ラケットは通常のものとは違い、打球音が分かりやすいようにラバー（ゴム製の板）がついていません。卓球台は平坦で継ぎ目のない専用の卓球台を使用します。

〇〇 滋賀県広報課の注目ポイント

- 山口美也選手は、パラ卓球の世界ランキング1位の實力者！今秋のパラ卓球フランスオープンを辞退してまで、地元・滋賀での障スポ出場を決意。「しがスポーツ大使」としても、地元開催での金メダル獲得を目標に大会に臨みます！
- 山口選手はじめ障スポに出場する滋賀ゆかりの選手が、信楽高原鐵道で特別運行中の『わたSHIGA輝く障スポ号』にてラッピングされています！ぜひ乗車してみてくださいね。

▼ 競技の詳細はこちら【競技別プログラム】

<https://shiga-sports2025.jp/shospo/team/program>



競技日程

【公式練習・監督会議】

令和7年10月24日(金)			
開始時刻	終了時刻	日 程	備 考
9:45	11:05	Aグループ公式練習	
11:15	12:35	Bグループ公式練習	
12:45	13:30	監 督 会 議	1Fサブアリーナ
13:40	15:00	Cグループ公式練習	
15:10	16:30	Dグループ公式練習	

【競技1日目】

令和7年10月25日(土)			
開始時刻	終了時刻	日 程	備 考
8:15		受付	8:15～随時受付
9:30	16:30	競技	

【競技2日目】

令和7年10月26日(日)			
開始時刻	終了時刻	日 程	備 考
8:15		受付	8:15～随時受付
9:30	16:30	競技・表彰	表彰は、競技終了後、ブロック毎に随時行う
16:45	17:00	閉 会 式	